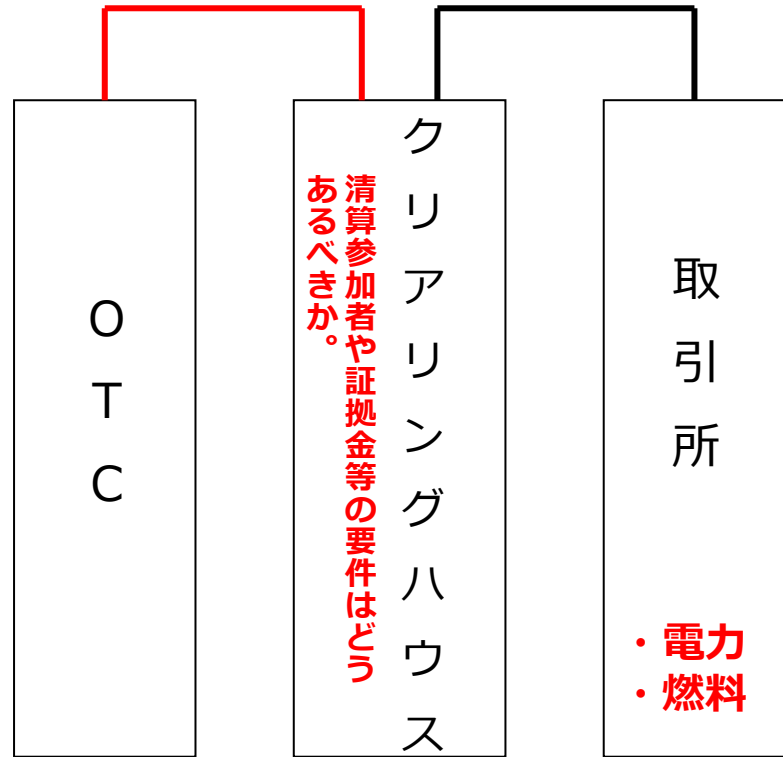


# 電力先物取引の実施に向けた主な論点 <全体像>

## 国内

## 海外

- ・ O T C と取引所の役割分担をどう考えるか。
- ・ O T C クリアリングハウスは必要か。



- ・ 電力
- ・ 燃料

日本に燃料先物市場を上場する必要はあるか。

非当業者の参加をどう考えるか。

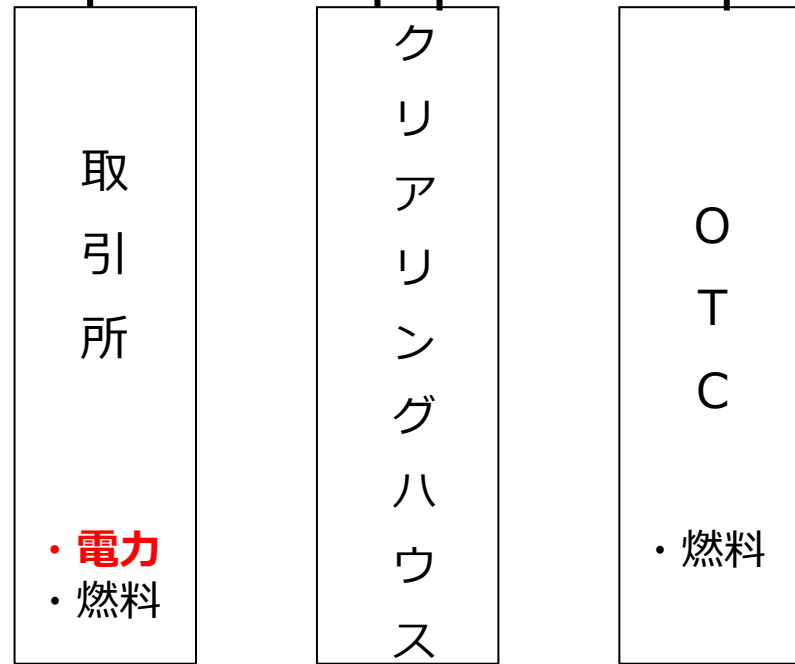
旧一般電気事業者

卸電気事業者

新電力

非当業者

- ※ 電力先物市場に期待する機能は何か。
- ※ 市場監視の在り方はどうあるべきか（取引所と当局の役割分担等）
- ※ 電力先物取引を行う上で、税会計や体制など特にどのような点が課題となるか。
- ※ 先物取引量の将来見込みをどう考えるか。



- ・ 電力
- ・ 燃料

- ・ 燃料

- ・ 海外燃料市場を活用する者にとっては、海外取引所に電力を上場した方がよいか。
- ・ また、日本に上場した場合でも、クリアリングハウスは海外にした方が証拠金負担軽減等のメリットがあるか。